Empowered by Innovation NEC

UNIVERGE “FOMA®”連携ソリューション

ユビキタスで一歩先行く
コラボレーションを実現。

UNIVERGE

http://www.nec.co.jp/univerge/

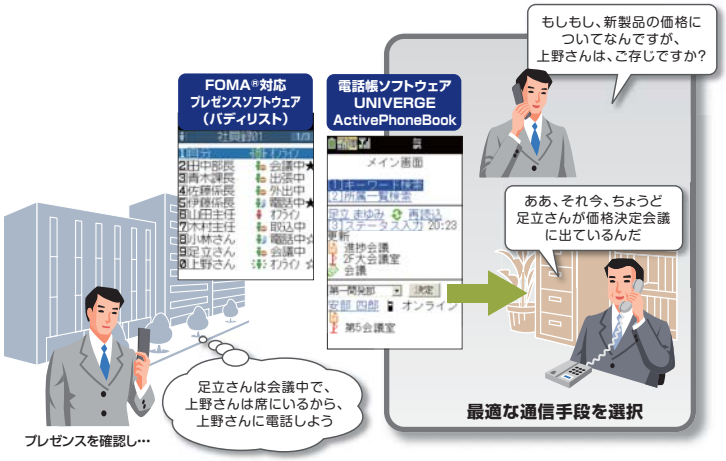
“いつでも、どこでも”は当たり前。
UNIVERGE “FOMA®”連携ソリューションなら、
その場に応じた対応が可能です。

無線LANとFOMA®のワイヤレス技術を活用し、内線電話・携帯電話、1台2役のモバイル電話システムを提供。
高速ワイヤレスデータ通信とあわせ、先進のブロードバンドオフィスを実現します。

Application

相手がどこにいるか、何をしているかが分かるので、最適な通信手段を選択可能。

プレゼンスシステムにより、在席中／離席中／会議中／外出中など、相手の状況を事前に確認することができるので、伝えたい用件を最適な手段で伝達することができます。社内では複数の人のプレゼンスを同時に確認できるので、すぐに話せる相手に電話するといったことも可能です。



オフィスのアプリケーションやデータベースをリアルタイム参照可能。

UNIVERGE ケータイポータルを利用すれば、いつでもどこでもセキュアに社内システムへアクセス可能。WORLD WINGに対応したonefone™(ワンフォン)なら、海外にいても様々なアプリケーションを利用できます。ハイスピードFOMA®エリアでは、メールの添付ファイルもストレスなく参照でき、大画面3インチのWVGA画面により、鮮明に表示されます。社内で、国内・海外の出張先で、場所にとらわれず業務を行えます。

簡単操作で、セキュリティと利便性を両立

UNIVERGE ケータイポータルにおいては、電話帳、業務に欠かせないメール、全てがサーバで管理され onefone™に情報を残さないので、紛失しても情報漏えいの心配がありません。また、onefone™自体、ダイヤルロック、キーロック機能により操作を規制できます。ロック解除は、社員証ICカード(FeliCa)により、タッチするだけです。煩わしいパスワードによるロック解除に比べ、利便性を確保しながら、しっかりセキュリティも確保します。

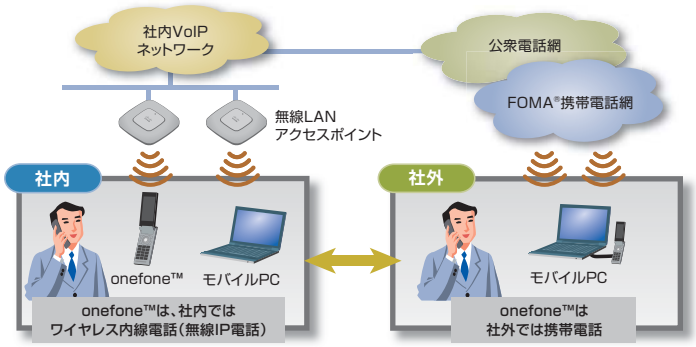
UNIVERGE “FOMA®”連携ソリューション

相互接続性が検証された推奨モデルをベースに、
低コストでスピーディな導入を実現。安定した運用が可能です。

System

1台の電話機で先進の無線IP電話とFOMA®を利用可能。社内外を、シームレスにつなぎます。

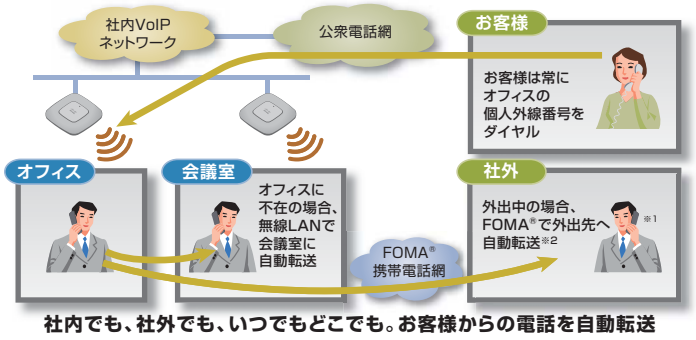
UNIVERGE “FOMA®”連携ソリューションは、最新の FOMA®／無線LANデュアル端末であるonefone™を採用し、ワイヤレス内線電話と携帯電話に1台で対応できます。さらに社外でも会議室でも、自分のデスクにいるときと同じように、電話や電子メール、Webなどが使用できるようになります。まさに、どこにいても仕事ができるモバイルオフィスを実現。業務の効率化をさらに加速するソリューションです。



外出中にお客様から電話がかかってきても、携帯電話に自動転送。顧客満足度の向上に貢献します。

離席中や外出中にかかってきた電話を、会議室や外出先に転送可能。いつでも、どこにいてもお客様からの電話に対し、迅速に対応することができるので、顧客満足度の向上に貢献します。またFOMA®の高速データ通信やユニファイドコミュニケーションなどを活用し、外出先でもオフィスと変わらない環境で、業務を行うことができます。

※1:FOMA®で通話しています。　※2:通話料有料。

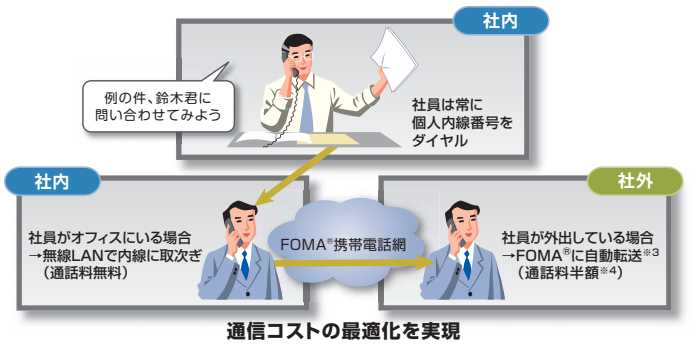


社内でも、社外でも、いつでもどこでも。お客様からの電話を自動転送

無線IP電話と携帯電話の自動切替により通話料金の削減に貢献します。

最近のオフィスでは相手が社内にいるかどうか分からず、つい携帯電話へかけるケースが増えています。UNIVERGE “FOMA®”連携ソリューションなら社内から個人内線番号にかけるだけで、相手先が社内にいる場合は無線IP電話による内線通話に、外出中の場合はFOMA®への外線通話に自動切替。相手がどこにいてもかけ直す必要がなく、携帯電話へのムダな通話料金も削減します。

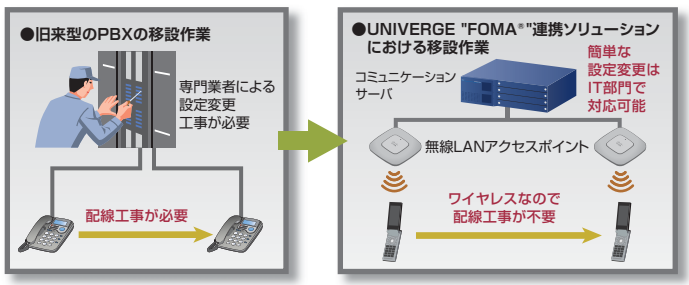
※3:通話料有料。
※4:固定電話から携帯電話への通話料は、携帯電話から携帯電話への通話料金の約半額です。



通信コストの最適化を実現

人事異動、レイアウト変更時にも配線工事は不要。運用費用も削減します。

組織内の音声のIP化および無線LAN導入により、人事異動時／レイアウト変更にも大がかりな配線工事や複雑なPBXの設定変更は不要。電話機1台当たり1万円～2万円かかっていたコストを大幅に削減できます。もちろん異動先でも同じ個人電話番号をそのまま使用することができます。

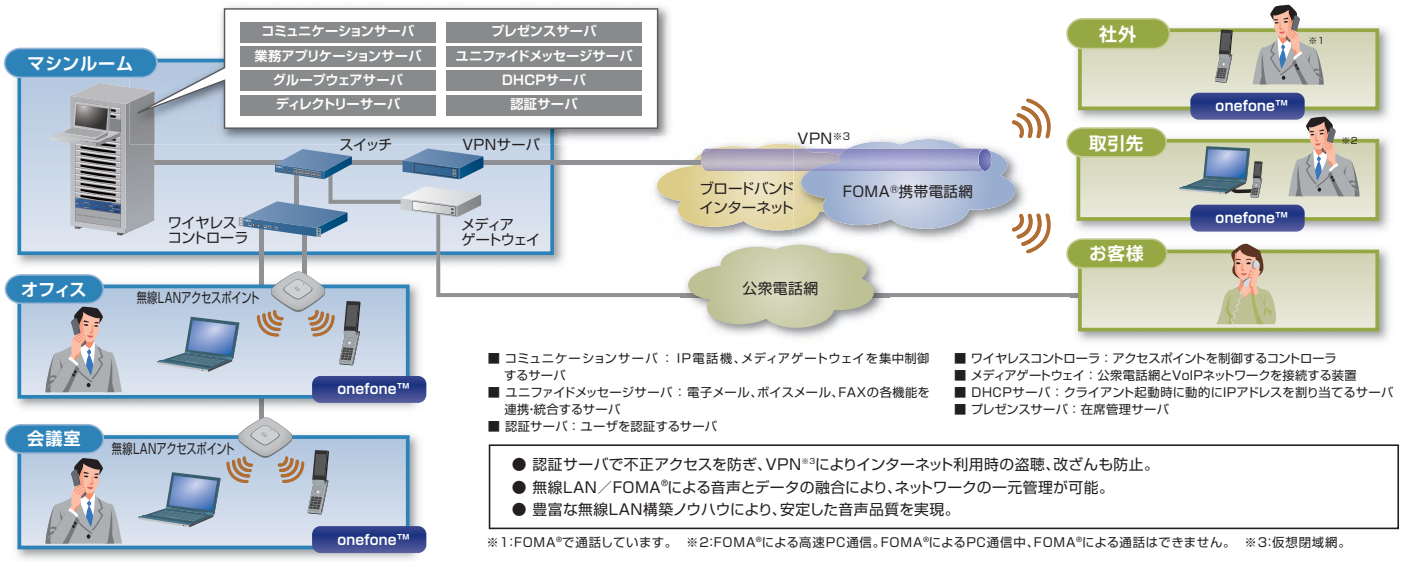


社員のみで電話を移設でき、レイアウト変更にともなうコストも削減
（旧来型PBXの場合、電話機1台毎に1～2万円の外注工事費が発生）

UNIVERGE “FOMA®”連携ソリューション

無線LANとFOMA®のワイヤレス高速通信機能を活かし、音声通話、グループウェア、業務アプリケーションなどをいつでもどこでも安全かつスピーディーに利用できます。

システム構築例



■ コミュニケーションサーバ：IP電話機、メディアゲートウェイを集中制御するサーバ
■ ユニファイドメッセージサーバ：電子メール、ボイスメール、FAXの各機能を連携・統合するサーバ
■ 認証サーバ：ユーザを認証するサーバ
■ ワイヤレスコントローラ：アクセスポイントを制御するコントローラ
■ メディアゲートウェイ：公衆電話網とVoIPネットワークを接続する装置
■ DHCPサーバ：クライアント起動時に動的にIPアドレスを割り当てるサーバ
■ プレゼンスサーバ：在席管理サーバ

- 認証サーバで不正アクセスを防ぎ、VPN※3によりインターネット利用時の盗聴、改ざんも防止。
- 無線LAN／FOMA®による音声とデータの融合により、ネットワークの一元管理が可能。
- 豊富な無線LAN構築ノウハウにより、安定した音声品質を実現。

※1:FOMA®で通話しています。　※2:FOMA®による高速PC通信。FOMA®によるPC通信中、FOMA®による通話はできません。　※3:仮想閉域網。

ソリューション構成製品

コミュニケーションサーバ
UNIVERGE SV8500

コミュニケーションサーバ
UNIVERGE SV8300

無線LAN
Cisco Aironet コントローラシリーズ

無線LAN
UNIVERGE WLシリーズ

RADIUS認証サーバ
UNIVERGE RD1000

DHCPサーバ
Netwyvern

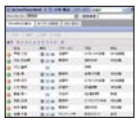
FOMA®／無線LANデュアル端末
onefone™

ソフトフォン
UNIVERGE Soft Client SP350

ソフトフォン
DtermSP30

電話帳ソフトウェア
UNIVERGE ActivePhoneBook

PC画面



onefone™画面

企業内情報ポータルソフトウェア
UNIVERGE ケータイポータル

「onefone™（ワンフォン）」とは?

ケータイも内線も1台の端末で利用可能な、NTTドコモのFOMA®/無線LANデュアルケータイです。onefone™では新たにローミング（3G/GSM）、IEEE802.11aへも対応し、お客様の多様化するビジネスシーンへ柔軟に対応することができるようになりました。

※無線LANの特性上、キャビネット、パーティションなどによる電波遮蔽、他の電子機器による電波干渉などにより、通話ができなかったり、ハンドオーバー（無線LANアクセスポイント切り替え）が発生する場合があります。
※無線IP電話機は、端末毎にボタンの名称、機能が異なります。操作方法につきましてはNECブロードバンドソリューションセンター（品川、関西）および札幌、仙台、静岡、名古屋、金沢、高松、広島、福岡のNEC支社でご確認ください。

詳しくは ユニバージュ 検索
www.nec.co.jp/univerge/

モバイルサイトはこちら

安全に関するご注意 ⚠ ★本製品の設置・接続・使用に際しましては、取扱説明書などに記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめ熟読のうえ、必ずお守りください。

お問い合わせは、下記のNECへ
企業ネットワークソリューション事業本部
UNIVERGEインフォメーションセンター
TEL：0120-75-7400
E-mail：univergeinfo@usc.jp.nec.com

●UNIVERGEは、日本電気株式会社の登録商標です。「onefone」、「FOMA」、「WORLD WING」、「iモード」は株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。その他の社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。●本製品は利用するOS、アプリケーションにより、外国為替及び外国貿易法の規定に該当する場合がありますので、日本国外に輸出する場合には、同法に基づき日本国政府の輸出許可又は役務許可が必要です。従って、本製品を日本国外へ輸出する場合にはOS、アプリケーションが該当か非該当かの確認が必要です。●本カタログに掲載されている内容は、改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する事があります。

PRINTED WITH SOY INK
このカタログは環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

日本電気株式会社　〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）　2009年11月現在　Cat.No.G01-09110029J Ver.9 091110002BCC154